

平成24年度入学者のための

筑波大学大学院博士課程
図書館情報メディア研究科学生募集要項

博士後期課程（一般入学試験（第1回）8月期）

博士後期課程（一般入学試験（第2回）2月期）

平成23年5月

筑波大学

募集人員

博士後期課程(一般入学試験【第1回目:8月期・第2回目:2月期】)

専攻	募集人員	備考
図書館情報メディア	21名	連携5名、社会人特別選抜若干名、外国人留学生特別選抜若干名の募集を含む

(注)

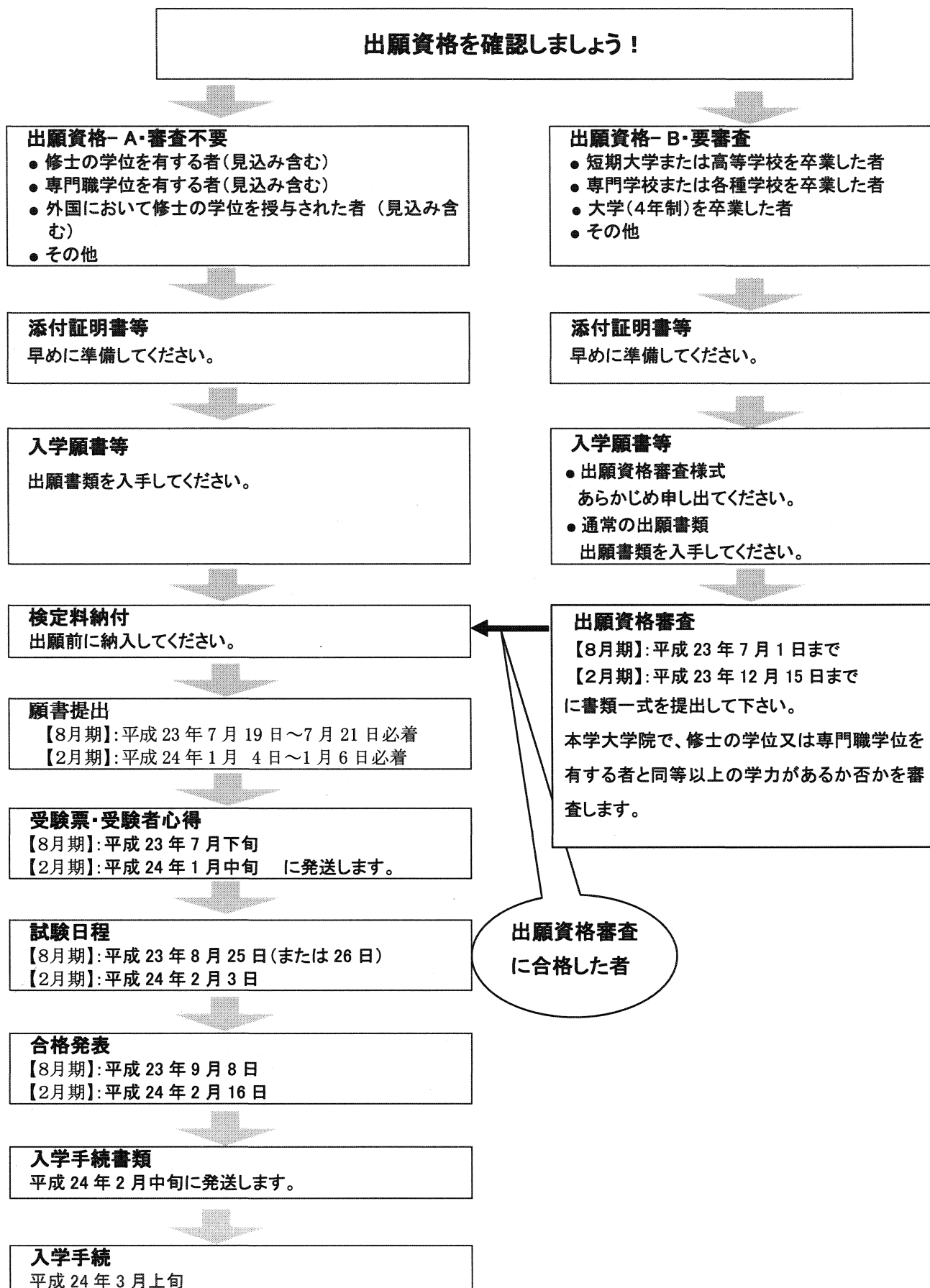
1. 連携(連携大学院方式)に関しては、15頁をご覧ください。
2. 入学の時期は、4月入学となります。
3. 学生募集は、一般入学試験、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜とも2回に分けて実施します。
4. 募集人員は、第1回と第2回の合計人数です。
5. 入学志願者は、第1回と第2回のいずれか、又は両方を受験することができます。

【8月期】

【2月期】

一 般 入 学 試 験

○ 出願から入学までのフローチャート



1. 出願資格

選 抜 区 分	出 願 資 格
一般入学試験	(1)～(8)のいずれかに該当する者
社会人特別選抜	【一 般】 (1)～(8)のいずれかに該当し、平成 24 年4月1日現在、社会人として3年以上経過する者 (現職である必要はありません)
	【現職派遣】 (1)～(8)のいずれかに該当する在職者で、勤務先からの派遣により志願する者(勤務年数は問いません)
外国人留学生特別選抜	(1)～(8)のいずれかに該当し、外国籍を有する者

※出願資格詳細((1)～(8))については、18 頁をご覧ください。

2. 出願書類・提出論文等

下記摘要欄及び入学願書等記入上の注意を参照し記入のうえ、提出してください。

(1)出願書類等

【本学所定様式】

書類等		提出該当者	摘 要
1	入学願書	全員	所要事項を記入し提出してください。
2	履歴書	全員(外国人出願者を除く。)	所要事項を記入してください。
3	外国人出願者用履歴書	外国人出願者全員	所要事項を記入し提出してください。
4	職歴調書	職歴のある者全員	所要事項を記入し提出してください。
5	受験票・写真票	全員	所要事項を記入し、写真(出願前3か月以内に撮影した無帽上半身正面のもので、大きさは縦4cm×横3cm、同一写真を使用)をはって提出してください。 上記要件に合わない場合には、受理しません。
6	外国人出願者調書	外国人出願者全員	所要事項を記入し提出してください。
7	受付・連絡受信先シール	全員	所要事項を記入し提出してください。 合格者に合格通知書等を送付する際に使用します。
8	出願書類等提出明細票	全員	所要事項を記入し提出してください。

9	出願用封筒	全員	この出願用封筒に出願書類を入れ、所要事項を記入のうえ、郵送(書留速達)または、持参してください。
---	-------	----	--

【出願者が各自用意する証明書等】

書類等		提出該当者	摘 要
1	修了(見込)証明書	全員(注)	本学大学院博士後期課程への出願資格を満たす大学院等の修了(見込)証明書を提出してください(通常は修士の学位を取得した大学院(大学))。また、外国の大学院を修了した者は修士相当の学位を取得したことを証明する書類(学位取得証明書等)を併せて提出してください。
2	成績証明書	全員(注)	①本学大学院博士後期課程への出願資格を満たす大学院等の成績証明書を提出してください。(通常は修士の学位を取得した大学院(大学)) なお、編入学等により認定されている科目がある場合には、 編入学等前の成績証明書 も併せて提出してください。 ②大学評価・学位授与機構で出願資格を得た者は、学位授与証明書(学位授与申請受理証明書)、成績証明書等学位取得に係る証明書すべてを提出してください。
3	受験承認書 (様式任意)	該当者	① 現に大学・大学院に在学している者(平成24年3月卒業・修了見込みの者を除く。)は、当該大学長(所属長)による受験承認書(様式任意A4判)を提出してください。 ② 現に官公庁・学校・会社等に在職している者(非常勤、アルバイトを除く。)は、当該所属長による受験承認書(様式任意A4判)を提出してください。〔退職して入学する予定の者又は受験承認書の提出が困難な者は、本人がその旨明記した文書(申立書:押印必要)をもって、受験承認書に代えることができます。ただし、この場合は、入学手続き時に「退職証明書」を提出してください。〕
4	国費留学生証明書 (様式任意)	外国人出願者の 該当者	他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。
5	返信用封筒	全員	長形3号封筒を用意し、この封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、350円切手をはって提出してください。 〔受験票、受験者心得等送付用〕

(2) 提出論文等

下表の研究計画書等(1～5)については、入学願書提出期限までに下記(「4. 出願方法」(注))の図書館情報等支援室大学院学務係まで別途提出してください。

なお、提出に際しては、各自で封筒(角形2号)を用意し「5 提出論文用シール」をはり付けて「1 研究計画書」、「2 研究・実務経験調書」と提出する論文(A4 ファイルに綴ること。)を一緒に入れて提出してください。

提出論文等		提出該当者	摘 要
1	研究計画書 (A4 縦長・横書き)	全員	希望研究テーマについて、研究計画をまとめてください。 (和文 2000 字以内、あるいは英文 600 語以内)
2	研究・実務経験調書 (A4 縦長・横書き)	全員	これまでの研究の概要をまとめたもの。社会人特別選抜の場合には、実務経験・職務上の業績をまとめたもの。どの選抜区分においても、研究業績・実務経験・職務上の業績の両方にわたっても結構です。(和文 2000 字以内、あるいは英文 600 語以内)
3	業績一覧書及び論文等	全員	学位論文・学術論文・学会発表・特許などの研究業績及び製品開発・システム開発・プログラム開発・書誌作成・プロジェクトへの参加など実務上の業績のリスト(共同開発の場合には何を分担したのかを付記してください)を業績一覧書に記入してください。(20 頁「業績一覧書及び論文等記入上の注意」を参照してください。) 業績は、主要なもの5点以内の別刷(複写可)を各5部提出してください。 【論文等はA4ファイルに綴じてください。】
4	提出論文等題目票	全員	所要事項を記入し提出する論文等のすべての表紙に添付してください。(複写可) また、当該論文等を入れる封筒にもはり付けて提出してください。
5	提出論文用シール	全員	所要事項を記入し論文等を入れる封筒に貼付してください。

(3) 注意事項等

1. 婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本(写し可)を添付してください。
2. 提出された論文等は返却いたしません。
3. 出願書類により取得した個人情報及び試験成績の個人情報については、入学者選抜に関する業務に利用します。また、入学手続き完了者にあつては、授業料免除申請者及び日本学生支援機構奨学金申請者に限っては、選考の際の審査資料の一部に利用します。

3. 検定料

30,000円

所定の金融機関等からの払込みとなります。

なお、国費外国人留学生又は本学大学院修士課程若しくは博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する者を除く。

外国在住の者は、クレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS)により払い込むことができます。詳細は、本学ホームページをご覧ください。

<http://www.tsukuba.ac.jp/admission/graduate/information.html>

① 払込期間

【8月期】平成23年 7月1日(金)から、

【2月期】平成23年 12月1日(木)から、

いずれも、出願期間に間に合うよう払い込みください。

② 払込場所

ア コンビニエンスストア(ローソン、セブンイレブン、ファミリーマート、サークルK、サンクスに限ります。)

イ 郵便局、銀行、信用金庫、農協(JA)などの金融機関受付窓口(なお、ATM(現金自動預け払い機)から払い込みすることはできません。必ず金融機関の受付窓口から払い込んでください。)

③ 払込方法

コンビニエンスストアを利用する場合は、本学指定の払込用紙は使用せず、PCまたは携帯電話で専用サイト上から申し込み、情報端末等(店舗により異なります。)を使用して払い込みます。

金融機関(郵便局、銀行、信用金庫、農協など)を利用する場合は、本学指定の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を使用し、金融機関窓口から筑波大学の指定口座宛に払い込みます。

【コンビニエンスストアの場合】

ア PC又は携帯電話 Web 上の専用ホームページ、店内にある情報端末を利用して払い込みますので、払い込み用紙は使用しません。

イ 実際の操作の手順については、別紙の案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照して払い込んでください。

ウ 払込み手数料は、入学志願者本人の負担となります。

【郵便局の場合】

ア 本学所定の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を利用し、各票の「払込人」欄(※印の欄)に、入学志願者(本人に限る)の住所・氏名(英字・漢字ともに必ずフリガナを付す)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票(振込通知書)には、出願する研究科名も記入してください。

イ 払込用紙に検定料 30,000 円を添え、窓口に納めてください。

ウ 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。

エ 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

【郵便局以外の金融機関の場合】

ア 郵便局以外の金融機関から筑波大学の指定金融機関(三菱東京UFJ銀行または常陽銀行。払込用紙

の裏面を参照)の口座宛に払込む場合は、本学所定の払込用紙(5枚綴りの専用紙)を利用し、各票の「払込人」欄(※印の欄)に、入学志願者(本人に限る)の住所・氏名(英字・漢字ともに必ずフリガナを付す)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票(振込通知書)には、出願する研究科名も記入してください。

イ 各票の「振込先」欄に、銀行名(三菱東京UFJ銀行または常陽銀行。払込用紙の裏面を参照)欄に応じて支店名、口座番号をそれぞれ記入してください。

ウ 払込用紙に**検定料 30,000 円**を添え、窓口に納めてください。

エ 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。

オ 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

④ 「検定料収納証明書(収納印不要)」「コンビニ払込」又は「受付局日附印」が押された「郵便振替払込受付証明書」(金融機関払込)を入学願書の所定欄にはり付けてください。

「検定料収納証明書」又は「受付局日附印」が押された「郵便振替払込受付証明書」が所定欄にはり付けられていない場合は、出願を受理しません。

4. 出願方法

(1) 入学志願者は、出願書類(上記(2)提出論文等を除く)を取りそろえ、出願書類等提出明細票で確認のうえ本学所定の封筒に入れ、下記の出願期間中に受付窓口を持参するか、又は**郵便局で書留・速達**にして教育推進部教育推進課あて郵送(**必着**)してください。

(2) 出願書類の受付期間

【8月期】 平成23年7月19日(火)～7月21日(木) 9時～15時(昼休み12時～13時)

【2月期】 平成24年1月 4日(水)～1月 6日(金) 9時～15時(昼休み12時～13時)

(持参、郵送とも期間内に必着のこと。期間終了後到着分は受理しません。)

(3) 受付場所

【8月期】 筑波大学教育推進部(本部棟 2 階)

【2月期】 筑波大学生物・農林学系棟 A 棟

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1

受付場所周辺地図: http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html

(4) 出願書類を受理したときは、受験票、受験者心得を送付します。

(注)出願にあたって、「入学願書」に希望する指導教員1名を明記する必要がありますので、出願前に希望する指導教員と必ず連絡を取ってください。(http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/ に教員のメールアドレス等が記載されていますので御参照ください。)

なお、希望指導教員への連絡、連携大学院方式等について不明な点等がある場合は、下記までお問い合わせください。

筑波大学図書館情報等支援室大学院学務係
〒305-8550 茨城県つくば市春日1丁目2番地
電話 029(859)1120
E-mail gs-info@slis.tsukuba.ac.jp

5. 選抜方法

提出書類及び学力検査の結果を総合的に判定し、入学候補者を決定します。

6. 学力検査及び日程等

(1) 8月期入学試験 平成23年8月25日(木)～8月26日(金)

専攻	月 日	8月25日(木)	8月26日(金)
	科 目	口述試験(500点)	
	時 間	10:00～17:00	
図書館情報メディア ・一般入学試験 ・社会人特別選抜 ・外国人留学生特別選抜		出願時に提出した研究計画書、研究・実務経験調書をもとに行います。 これまでの研究概要とこれからの研究計画についてのプレゼンテーション(最初の15分程度)を行い、残り40分程度の試験時間で、プレゼンテーションの内容に関する試問を行います。また、関連する領域の基礎学力について問うことがあります。	

(注)

1. 出願にあたって、志願者は、希望する指導教員と事前に連絡をとってください。
2. 出願者が多い場合には、口述試験を翌日の8月26日にも行う場合があります。後日「受験票」と一緒に郵送される「口述試験時間割表」を参照してください。
3. 本研究科の内容については、Web ページ：<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/>を参照してください。

(2) 2月期入学試験 平成24年2月3日(金)

専攻	月 日	2月3日(金)
	科 目	口述試験(500点)
	時 間	10:00～17:00
図書館情報メディア ・一般入学試験 ・社会人特別選抜 ・外国人留学生特別選抜		出願時に提出した研究計画書、研究・実務経験調書をもとに行います。 これまでの研究概要とこれからの研究計画についてのプレゼンテーション(最初の15分程度)を行い、残り40分程度の試験時間で、プレゼンテーションの内容に関する試問を行います。また、関連する領域の基礎学力について問うことがあります。

(注)

1. 出願にあたって、志願者は、希望する指導教員と事前に連絡をとってください。
2. 本研究科の内容については、Web ページ：<http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/>を参照してください。
3. 試験時間については、後日「受験票」と一緒に郵送される「口述試験時間割表」を参照してください。

7. 学力検査等の試験場

筑波大学 筑波キャンパス春日エリア(茨城県つくば市春日1丁目2番地)

[詳細については、「受験者心得」で通知します。]

周辺地図：http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_campus.html

8. 合格者の発表

【8月期】 平成23年9月 8日(木) 10時

【2月期】 平成24年2月16日(木) 10時

筑波大学本部棟前駐車場に掲示するとともに、合格者には、合格通知書を同日「書留」にて発送します。

9. 入学手続

(1) 合格者には、入学手続の日時、場所、提出書類を入学手続案内により通知(平成24年2月下旬)しますので、これに従って入学手続をとってください。

なお、その際有職者(非常勤、アルバイトを除く。)については、任命権者が発行する書類(研修命令書、休職証明書、就学承認書等のいずれか)を併せて提出してください。

(2) 入学時に必要な経費

① 入学料 282,000円(入学手続の際納付した入学料は、返還いたしません。)

② 授業料 第1期分(4月～9月分) 267,900円(年額535,800円)

(注)1. 入学時及び在学中に、学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

2. 入学料については、国費外国人留学生、及び平成24年3月に本学大学院修士課程又は博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する場合は不要です。

(3) 外国籍の方は、入学手続時までに「出入国管理及び難民認定法」(昭和26年政令第319号)に基づき、大学院入学に支障のない在留資格を得てください。

なお、本学に外国人留学生として入学を希望する者は必ず「留学」の在留資格を得てください。

10. 過去の入試問題公開状況

過去の入試問題は公開しておりません。(過去に筆記試験問題を実施していないため。)

11. 障害のある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は、8月期は平成23年7月1日(金)、2月期は平成23年12月15日(木)までに教育推進部教育推進課へ申し出てください。

12. 注意事項等

(1) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。

(2) 出願後の志望研究科の変更は認めません。

(3) 納付した検定料は返還しません。

(4) 提出した書類は返還しません。

(5) 受験のための宿舎、旅館等のあっせんは行いません。

(6) 可否の問い合わせには応じられません。

(7) その他、受験についての詳細は、「受験者心得」(受験票と併せて送付)を参照してください。

(8) 学生募集要項等に関し、不明の点や疑義がある場合には、教育推進部教育推進課に照会してください。

筑波大学教育推進部教育推進課大学院入試担当
〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1
029(853)2230・2231 (教育推進課直通)

研究科の概要

研究科教員研究分野一覧

図書館情報メディア研究科(博士後期課程)の目的

図書館情報メディア研究科の使命は、「情報メディアによる社会の知識共有とその仕組みに係る研究を
発展させ、新しい時代に向かって社会をリードする人材を養成すること」です。博博士後期課程では、知
識情報社会のフロンティアを切り拓くことのできる研究者や高度専門職業人の養成をめざします。

図書館情報メディア分野に係る研究テーマを有し、その研究を遂行するに必要な知識・能力を持
つ人材を求めています。その選抜方針は、複数回の一般入試(社会人特別選抜等を含む)を実施し、
口述試験の点数によって選抜しています。学生は、講義科目を4単位以上、特別実験および総合特別
実験を6単位以上する修得したうえで、博士論文を作成します。博士(情報学)、博士(図書館情報学)も
しくは博士(学術)のいずれかの学位が取得できます。

連携大学院方式

近年の科学技術の急速な発展と高度化に伴い、研究分野の細分化、専門化が進む一方、従来の学問体系を越
えて新しい境界領域が開拓され、学際的な研究が推進されるようになりました。

特に、基礎から応用分野に係る広い範囲の知識を必要とする学際研究では、専門分野を異にする研究者間の
協力による総合的な研究が重要となっており、また、これに対応する、時代に即した新しい型の研究者育成が強く
求められています。

本方式は、これらの学問的、社会的要請に応えるため、筑波研究学園都市等にある多数の国立・独立行政法
人・民間企業等の研究機関と連携を図り、その研究者を本学の教授(連携大学院、連係大学院)又は准教授(連携
大学院、連係大学院)に任用し、最新の研究設備と機能を有する研究所において学生の研究指導を行い、教育・
研究領域を多様化して大学院教育を活性化するとともに、これらの研究機関との交流を深めて新たな研究領域を
確立することを目的としています。

図書館情報メディア研究科博士後期課程教員一覧

教 員 名	専 門 分 野
木 暮 啓 (電通)	情報メディアとコミュニケーションの研究, 消費者と市場の調査・分析
後 藤 嘉 宏	社会情報学, コミュニケーション思想史
【白 井 哲 哉】	日本地方史, 歴史資料, アーカイブズ学
中 山 伸 一	応用情報学
【真榮城 哲 也】	知識構造・表現, 情報生物学
松 縄 正 登	知的財産法
松 本 浩 一	中国史, 中国目録学
溝 上 智 恵 子	高等教育政策, 文化政策
【武者小路 澄 子】	コミュニケーション研究, 知識社会学, 図書館情報学
【湯 川 朋 彦】(電通)	情報社会論
【四 元 正 弘】(電通)	消費者研究
綿 拔 豊 昭	日本文学, 日本図書学
逸 村 裕	学術情報流通論, 学術図書館論, 情報探索行動論
【岩 澤 まり子】	情報組織化論, 情報検索論
植 松 貞 夫 *	建築計画学, 図書館情報学
戎 崎 俊 一(理化学研究所)	天体物理学, 計算科学
【鈴 木 佳 苗】	社会心理学, 教育工学, 社会情報学
谷 口 祥 一	情報メディア組織化, 情報組織化
【田 村 肇】	図書館情報学, 計量経済学
【辻 慶 太】	自然言語処理, 図書館情報学教育
【歳 森 敦】	行動モデル
平久江 祐 司	図書館情報学, 学校図書館
深 海 薫(理化学研究所)	バイオインフォマティクス, 分子進化学
緑 川 信 之	図書館情報学
粟 袋 秀 樹 *	図書館情報学, 公共図書館論
吉 田 右 子	図書館情報学
【宇 陀 則 彦】	情報資源管理, 電子図書館
【黒 河 賢 二】 (NTT アクセスサービスシステム研究所)	光通信システム

教 員 名	専 門 分 野
小 林 聖 (NTT アクセスサービスシステム研究所)	無線通信システム
【阪 口 哲 男】	情報科学
佐 藤 哲 司	情報アクセス論, データ工学
鎮 目 浩 輔	情報物理, 量子力学
【鈴 木 伸 崇】	構造化文書, データベース
長谷川 秀 彦	ハイパフォーマンスコンピューティング, 数値線形代数
松 本 紳	計算物理, 計算機実験
森 継 修 一	情報科学
【井 上 智 雄】	情報工学, 教育工学
【小 川 恵 司】(凸版印刷)	情報表現技術
小 高 和 己	パターン認識, 文字認識
加 茂 竜 一(凸版印刷)	デジタルアーカイブとメディア表現
川原崎 雅 敏	情報通信ネットワーク
杉 本 重 雄	デジタルライブラリ, デジタルアーカイブ, メタデータ
田 中 和 世 *	音声音響情報処理, デジタル信号処理
西 岡 貞 一	メディア論, コンテンツ制作
平 賀 譲	認知科学, 人工知能, 音楽情報科学
【三 河 正 彦】	ロボティクス, インタフェイス, ロボットビジョン
【宗 村 泉】(凸版印刷)	印刷メディア表現文化論, 印刷の歴史と表現技術研究, 文化施設の展開と運営
【森 嶋 厚 行】	データ工学, データベース

【 】は、指導教員にはなれませんが、他の教員の協力により当該内容の研究を行うことができます。

*印の教員は、平成25年3月31日までに定年退職予定です。

出願資格詳細

大学院に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者です。

A. 出願資格審査を要しない者

- (1) 修士の学位を有する者及び平成 24 年 3 月までに修士の学位を有する見込みの者
- (2) 専門職学位(学校教育法第 104 条第 1 項に規定する専門職大学院の課程を修了した者に授与される文部科学大臣の定める学位)を有する者及び平成 24 年 3 月までに有する見込みの者
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 24 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 24 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 24 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 学校教育法施行規則第 156 条第 4 号の規定により、国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成 24 年 3 月までに授与される見込みの者

B. 出願資格審査を要する者

- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第 118 号。(注 1)及び(注 3)参照)
- (8) 本学の大学院において行う個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達したものと及び平成 24 年 3 月までに 24 歳に達するもの((注 2)及び(注 3)参照)

(注 1) 出願資格(7)に該当する者とは、次の各号のいずれかに該当する者です。

- ① 大学を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ② 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(注 2) 出願資格(8)に該当する者とは、短大・高専・専修学校・各種学校の卒業者、外国大学日本校、外国人学校その他の教育施設の修了者(見込みを含む。)で、個人の能力の個別審査により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者です。

(注 3) 上記出願資格(7)・(8)で出願しようとする者については、出願資格認定審査を行いますので、あらかじめ教育推進課へ申し出て次の書類を平成 23 年 7 月 1 日(金)までに教育推進部教育推進課あて提出してください。なお、出願書類は出願資格認定審査が終了するまでその受理を保留します。

(ア) 出願者調書……指定様式

(イ) 通常の出願書類(但し、検定料は出願資格認定審査結果が出るまでは払い込まないでください。)

(ウ) その他研究科が必要と認める書類

出願資格について、疑問がある場合は、あらかじめ教育推進部教育推進課〔TEL 029-853-2230・2231〕に照会してください。

入学願書等記入上の注意

1. 入学願書は、以下の注意事項に留意の上、記入してください。
2. 入学願書に記入する氏名・生年月日・性別は、基礎データになりますので、正確に記入してください。
※欄は記入しないでください。
3. 本籍(国籍)欄は、日本国籍を持つ者は都道府県名を、外国籍を持つ者は国名を記入してください。
本籍コードは、次の該当するコードを記入してください。

[本籍コード]

北海道 →01	埼玉県 →11	岐阜県 →21	鳥取県 →31	佐賀県 →41
青森県 →02	千葉県 →12	静岡県 →22	島根県 →32	長崎県 →42
岩手県 →03	東京都 →13	愛知県 →23	岡山県 →33	熊本県 →43
宮城県 →04	神奈川県→14	三重県 →24	広島県 →34	大分県 →44
秋田県 →05	新潟県 →15	滋賀県 →25	山口県 →35	宮崎県 →45
山形県 →06	富山県 →16	京都府 →26	徳島県 →36	鹿児島県→46
福島県 →07	石川県 →17	大阪府 →27	香川県 →37	沖縄県 →47
茨城県 →08	福井県 →18	兵庫県 →28	愛媛県 →38	
栃木県 →09	山梨県 →19	奈良県 →29	高知県 →39	
群馬県 →10	長野県 →20	和歌山県→30	福岡県 →40	

4. 改姓年月及び旧姓欄は、婚姻等により出願書類(成績証明書など)と氏名が異なる場合に記入してください。
また、これを証明する戸籍抄本(写可)を添付してください。
5. 本人以外の連絡先欄は、**日本国内に在住している本人と連絡のとれる者**を記入してください。
また、国費外国人留学生は「**文部科学省**」以外の氏名を記入してください。
6. 志望教育研究分野は、次のことに注意し記入してください。
志望する教育研究分野と志望指導教員を記入してください。
7. 選抜区分欄は、出願する選抜区分を○で囲んでください。
また、受験科目の口述試験欄の日本語又は英語のいずれかを○で囲んでください。
なお、連携大学院方式を志願する者は、入学願書の出願方法②の連携1の番号に○を付してください。
8. 受験特別措置欄は、**障害のある者で、受験の際に特別な配慮を許可された者**は「**要**」に○を付してください。それ以外の者は、「**不要**」に○を付してください。
9. 出願資格審査欄は、募集要項に明記している出願資格認定審査に提出する者は「**要**」に○を付してください。
それ以外の者は、「**不要**」に○を付してください。
10. 出願資格欄は、該当する出願資格に応じて卒業した学校名等を記入してください。
11. 入学願書提出後、連絡先が変更になった場合には、直ちに申し出てください。

業績一覧書及び論文等記入上の注意

学位論文・著書・学術論文・学会発表・特許・プロジェクト等に分類し、それぞれ通し番号を付けてください。

1. 学術論文については、著者名(共著者名を含む)、論文の表題、学協会誌名、巻、最初と最後のページ、発表年を記入してください。(日本語または英語以外の言語で書かれた論文については、日本語または英語の概要を付けてください)
2. 学会発表については、発表者名(共同発表者名を含む)、発表の表題、発表学会名、発表年月日を記入してください。
3. プロジェクトについては、プロジェクト名、期間、プロジェクトの概要、自分の役割を記入してください。
4. 学術雑誌に発表した論文については、著者名(共著者名を含む)、論文の表題、学協会誌名、巻、最初と最後のページ、概要(別刷りがない場合、または別刷りがあっても日本語または英語以外の言語で書かれた場合)を記入してください。
5. その他の研究業績等については、4. に準じて記入してください。
6. 発表年欄には「年・月」を、別刷り欄には別刷りの「有・無」を記入してください。